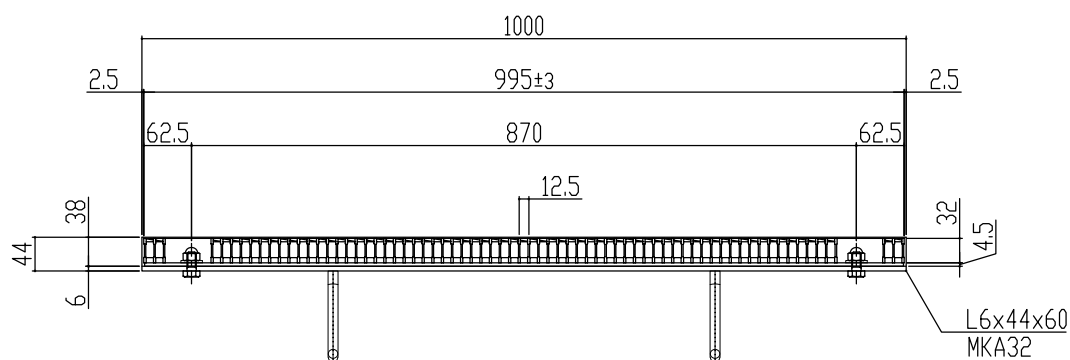
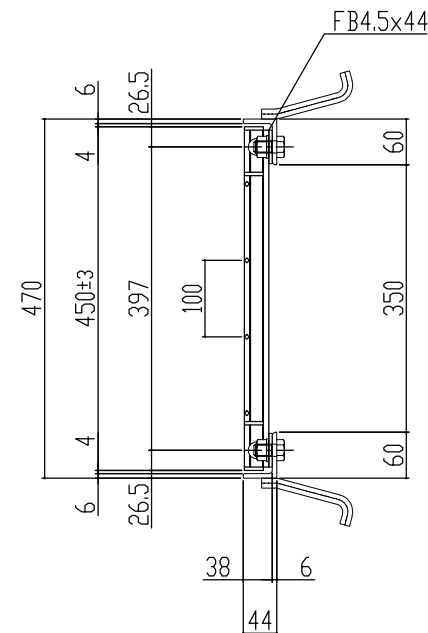
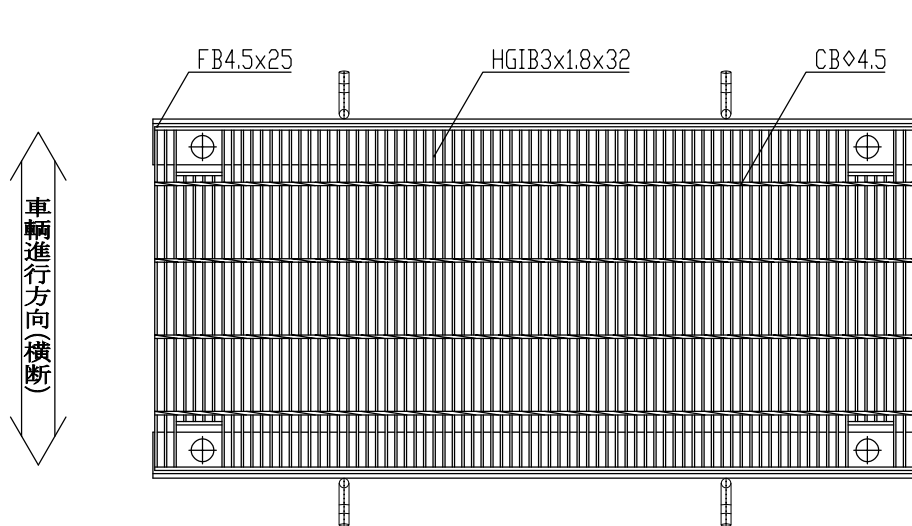


主部材詳細図

本体重量	26.5kg
受枠重量	9.9kg
合計重量	36.4kg

表面処理 本体は熔融亜鉛メッキ仕上げ
(JIS H8641)
受枠は錆止め黒塗装仕上げ

訂正年月日	訂正番	訂正年月日	訂正事項	訂正者	承認印	承認印	検印	製図	図面名称 一般側溝用(ハイテン)グレーチング ノンスリップ 溝幅350用 細目ボルト固定KAタイプ T-14(一般荷重用) LNHMB323-3.5	図番	株式会社 マキテック MK駐輪事業部 MKG-L-177
標準製作図面						平元	山口	松本			
試作図面											
特注図面											
検討図面						材質	数量	縮尺			
						主部材 SS540					

グレーチング強度計算書



1 仕 様	品 名	LNHMB323-3.5(一般荷重用)
	製品寸法	450x995x32
	主部材	I - 3 × 1.8 × 32
	断面係数	Z = 0.489 cm ³

2 設 計 条 件	荷重条件	T-14	支点間距離	L = 350
	後輪一輪荷重	P = 56000 N	衝撃係数	i = 0.4
	許容応力	$\sigma_b = 320$ N/mm ²	車両進行方向	主部材に対し、横断
	主部材ピッチ	O = 12.5 mm		
	接地面積	a mm × b mm = 200 mm × 500 mm		

3 強 度 計 算	1. ベアリングバー1本当たりの単位荷重: ω (N/mm)を求める。			
	$\omega = \text{後輪1車荷重} \times (1 + \text{衝撃係数}) \times \text{ピッチ} / \text{接地面積}$ より			
	$\omega = 56000 \times (1 + 0.4) \times 12.5 / 100000$			
	$\omega = 9.80$ (N/mm)			
	2. ベアリングバーの最大曲げモーメント: M (N・mm)を求める。			
	$M = \omega \times 0.5 \times a \times (L - 0.5 \times a) / 2$ より			
	$M = 9.8 \times 0.5 \times 200 \times (350 - 0.5 \times 200) / 2$			
	$M = 122,500$ (N・mm)			
	3. 曲げ応力度: σ_b (N/mm ²) を求める。			
	$\sigma_b = M / Z$ より			
4 総 括	$\sigma_b = 122,500.0 / 489.000$			
	$\sigma_b = 250.51$ (N/mm ²)			
	従って、許容応力 $\sigma_b = 320$ (N/mm ²) に対し、			
	<u>250.51 (N/mm²) $\leq$ 320 (N/mm²)</u>			

4 総 括	上記の計算式により、1項目の仕様で、 2項目の設計条件に対し十分な強度を保持致します。
-------------	--